

【ねがいましては】

第8号

昭和63年9月27日
発行 共和珠算塾 新浜

友達と遊ぶ

子供達の発達段階の中で、重要な位置をしめているものに、人間関係があります。
お母さん（家族）との関係そして友達との関係、この両者は非常に対象的と言えます。

前者（お母さん）は子を理解しようと勤めるので、子は母親に対し自己流の言葉を使用してもだいじょうぶ、なんといっても長いつきあいです。ところが後者はそうはいきません。同年代間との意思の疎通というひとつの壁にぶつかります。なにをやっても親のように手加減をしてくれません。ようしゃなくやられます。

これが友達と呼ばれる関係の大切な意義だと思われます。

全く自分の気持が相手に伝わらないと、なんとかして言葉をみつけ伝えようと努力します。工夫します。そして我慢します。これは遊びという行為の中で行なわれるきわめて重要な行動だと思われます。

このような生活から、子供は友達との様々なやりとりをお母さんに報告し理解を求めようとします。なんといってもお母さんは世界で一番の味方です。その時、人の気持ちをわかろうとするような、心のやさしい子になってくれるような言葉をなげかけてあげたいものです。

明日また、友達と元気よく遊ぶその姿をそっと見守りたいと思います。

★10月のおもな予定

10月 3日	検定試験合格発表（1～10級）
17日	〃（段位）
30日	第8回全珠連東京第2地区「そろばんまつり」 至 中高商業高校

★「そろばんまつり」のご案内

今年も東京の中央地区に集まる先生方の手作りのお祭りが、近づいてきました。
昨年は、当新浜教室も、劇「かさじぞう」に挑戦し他の団体をあっと言わせました。
今年は、劇はありませんが、最初から終わりまで楽しめる内容のようです。
特に幼児から小学2年までのプログラムが新設されました。
先生方のスペシャルパフォーマンスをご覧ください。